# 令和 8 年度外来待ち時間調査の結果と今後の改善について

当院では、外来待ち時間の実態を把握し、患者さんに安心して受診していただける環境づくりを目的として、外来待ち時間調査を実施しています。

## 1. 調査結果について

2024 年から 2026 年までの 3 年間の調査結果を比較したところ、今年度は待ち時間が 30 分未満の件数が全体で 5%増加しました。予約患者では 10%増加した一方、予約外患者では 15%減少し、待ち時間が 1 時間以上となる件数は 17%増加しました。
この結果を踏まえ、今後は予約患者と予約外患者それぞれの待ち時間の傾向や、長時間待機が発生する要因を分析し、待ち時間の短縮に向けた具体的な改善策を検討していく必要があることを協議いたしました。

## 2. 今後の改善に向けた取り組み

① 採血のある患者さんの来院時間の統一

採血の開始時間を午前 8 時 30 分とし、次回の来院時間についても、看護師から午前 8 時 30 分を基本として統一したご案内を行います。また、開始時間より早く来院された患者さんへの対応についても、職員間で統一します。

② 待ち時間の集計方法の見直し

予約時間より早く来院される患者さんの実態を踏まえ、採血のある患者さんについては、午前 8 時 30 分を受付時間の基準として集計する方法を検討します。

③ 予約患者さんの実態把握

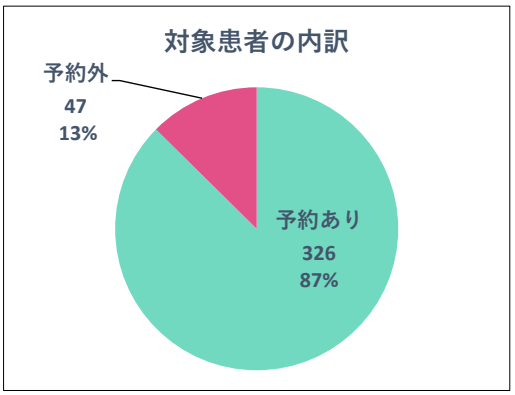
予約患者さんの待ち時間をより詳しく把握するため、検査のある患者さんと検査のない患者さんを区別して集計し、待ち時間が長くなる要因の分析と改善につなげます。

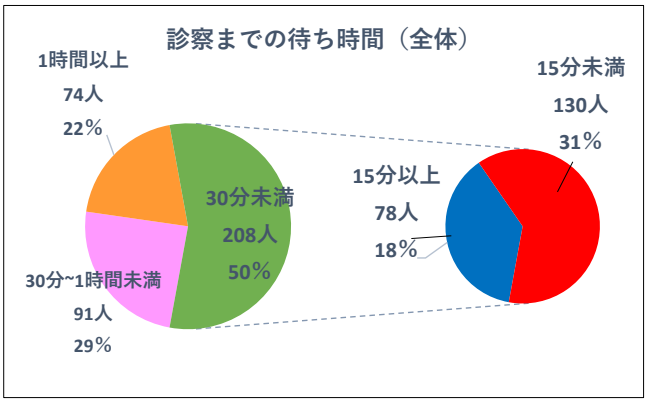
## 3. 今後に向けて

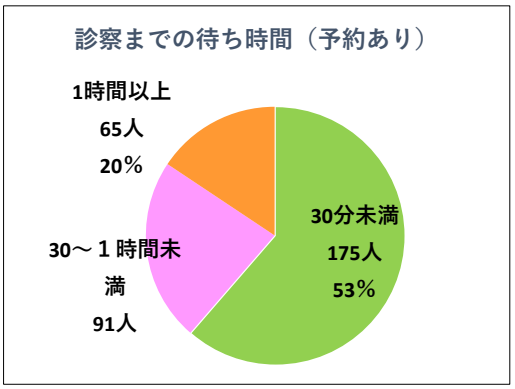
当院では、調査結果を職員間で共有し、患者さんへのご案内方法や集計方法の見直しを通じて、待ち時間の短縮と外来診療の改善に努めてまいります。
患者さんに安心して受診していただけるよう、引き続き取り組んでまいります。

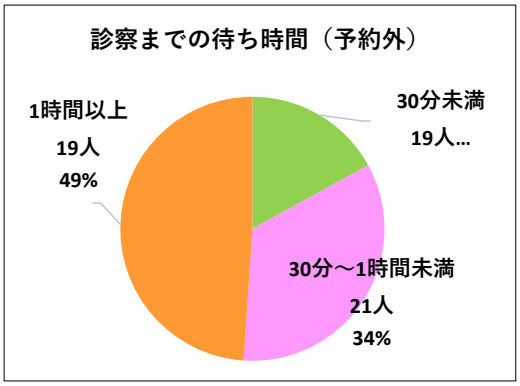
# 外来患者待ち時間調査

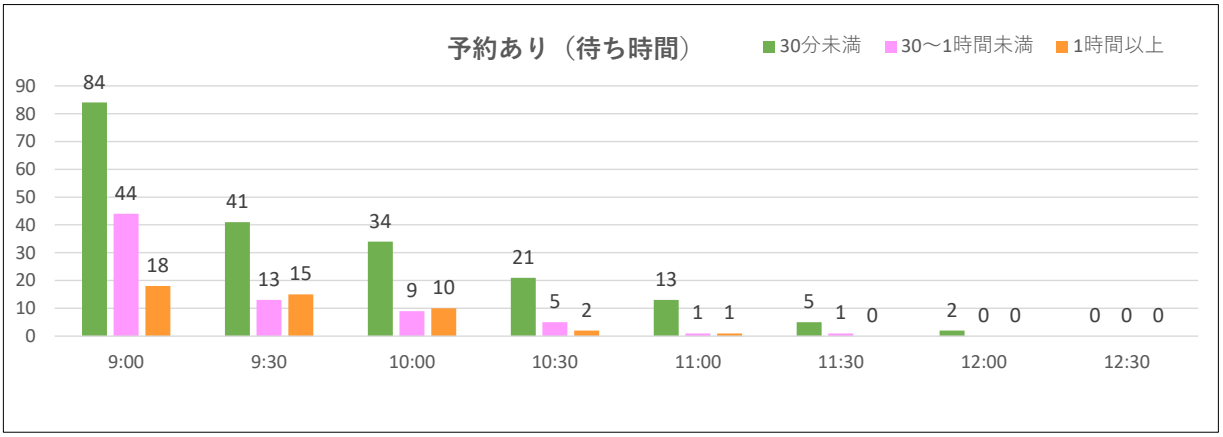
## 2026年6月1日（月）～5日（金）

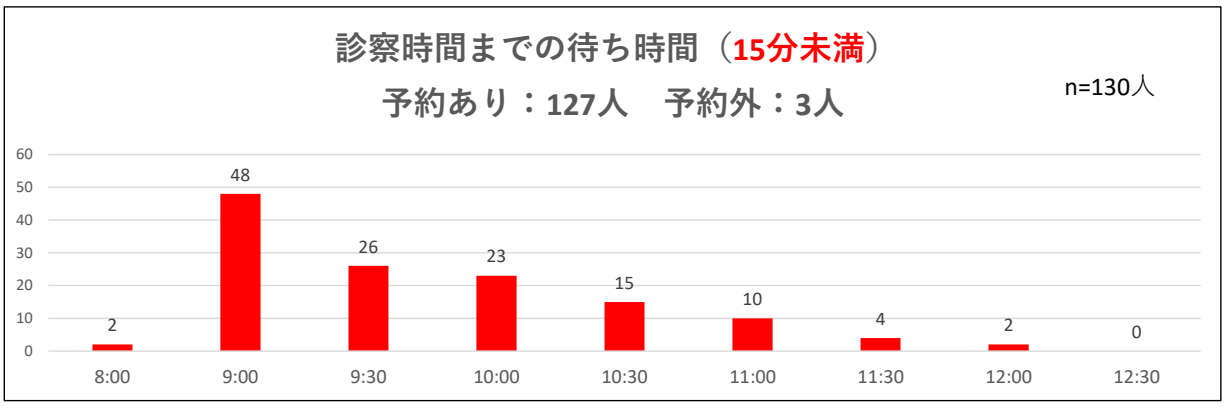


# 外来患者待ち時間調査
# （2024年～2026年推移）

